

フィールドが私たちに教えてくれたこと

ー「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」の10年ー

開催日

令和3年

3月11日（木）

場所・時間

オンライン開催 15:15～17:00

参加方法

参加費：無料

ただし、下記URLより事前登録をお願いします。

<https://forms.gle/RUD9oMpsQbs8wXzT8>



教育関係共同利用拠点とは？

全国各地の大学施設を大学間で共同利用するため、有効利用できる優れた施設を文部科学省が共同利用拠点として認定して整備する制度です。

シンポジウムのねらい

本シンポジウムは、教育関係共同利用拠点として認定されている東北大学・川渡フィールドセンターの「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」が主催します。講演とパネルディスカッションを通して、「フィールド体験からの学び」について理解を深め、野外教育と共同利用拠点活動の発展に寄与しようとするものです。

プログラム

15:15 開会挨拶

東北大学大学院農学研究科長 阿部敬悦

15:20 「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」の活動

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター センター長 小倉振一郎

15:30 基調講演

「コンパクトな大学農場での教育効果とその問題点 ～宮城大学附属農場の事例～」

プロフィール

宮城大学 教授 須田義人

1994年 佐賀大学農学部生物生産学科卒業

1997年 東北大学大学院農学研究科博士前期修了

2000年 東北大学大学院農学研究科博士後期修了

2000年 東京大学農学生命科学獣医育種博士研究員

2005年 宮城大学食産業学部動物遺伝育種 助手

2010年 宮城大学食産業学部動物遺伝育種 准教授

附属農場副農場長（畜産責任者）

2015年 宮城大学食産業学部動物遺伝育種 教授

附属農場副農場長（畜産責任者）

現職



16:00 パネルディスカッション

「教育関係共同利用拠点認定から10年をふりかえって」

パネリスト

東北大学 農学研究科 博士後期課程 2年生

長尾山音

宮城大学 食産業学部 4年生

鈴木真依

東北大学 農学部 4年生

浅井深志

仙台白百合女子大学 3年生（仙台青葉学院短期大学 在籍時受講）

鎌田那央子

新潟食料農業大学 食料産業学部 3年生

眞貝佳央梨

コーディネーター

東北大学 学術研究員

武樋孝幸

17:00 閉会挨拶

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター 副センター長

西田瑞彦

主催：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター（川渡フィールドセンター）

食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点（<http://www.agri.tohoku.ac.jp/noujou/index.html>）

問合せ：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター 教育関係共同利用担当

〒989-6711宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田232-3 TEL：0229-84-7311 E-mail: kyodo-riyou@grp.tohoku.ac.jp

教育関係
共同利用拠点



東北大学